



公益財団法人
日本バレーボール協会

ビーチバレーボール日本代表

試合結果の送信

試合結果を送信いたしますのでご報道方よろしくお願い申し上げます。

大会名	第2回アジアU-21女子ビーチバレーボール選手権大会
大会期間	2017年3月2日(木)～3月4日(土)
開催地	ロイエット(タイ)

組名	村上礼華(松山東雲女子大学2年)/出口花(福知山成美高校3年)組
最終順位	準優勝

○試合結果

1 試合目

試合日	2017年3月4日(土)	ラウンド	準決勝			
村上/出口	2	21	-	18	0	Joe/Toko
		21	-	13		
日本		-				バヌアツ

2 試合目

試合日	2017年3月4日(土)	ラウンド	決勝戦			
村上/出口	1	16	-	21	2	Chanthawichai/ Singchuea
		21	-	17		
日本		10	-	15		タイ



公益財団法人

日本バレーボール協会

○コメント

福井美香監督

「昨年に引き続き 2 回目のアジア U-21 選手権出場であったが、前回の成績を上回ることができず非常に残念である。しかし、昨年からの成長も随所に見られた。出口(花選手)に関しては体力面に心配があった中、本人にとっても初めての経験であったと思うが、ほぼサーブで狙われた。それでも 2 人でコミュニケーションをとりながら決勝戦まで耐え凌いだ。2 人の 1 番の持ち味はサーブで、随所にいいサーブが出て流れを変えることができた。しかし、サーブで崩せないときに苦しい状況が多いので、ラリーからのポイント率、ブロック力、駆け引きなどの強化が必要である。今回の課題を克服し、FIVB ビーチバレーボール U-21 女子世界選手権大会 2017 で前回は上回る(9 位タイ以上の)結果を残せるよう願っている」

村上礼華選手(松山東雲女子大学 2 年)

「昨年と同じ 2 位という結果に終わり、全く成長できてないと思った。大事なときに点数が取れなかった。7 月に FIVB ビーチバレーボール U-21 女子世界選手権大会 2017 があるので、この大会での課題点を 1 つでも多く改善し、昨年の結果を越えられるように練習していきたい。応援ありがとうございました」

出口花選手(福知山成美高校 3 年)

「去年と同じ大きな舞台で試合ができたことに感謝している。決勝戦では、ここぞというときに自分が決めきれず、準優勝で終わってしまって悔しい。FIVB ビーチバレーボール U-21 女子世界選手権大会 2017 までに全てパワーアップして、去年の結果を上回りたい」

○FIVB ビーチバレーボール U-21 女子世界選手権大会 2017 出場権獲得について

日本は 7 月 11 日(火)から 7 月 16 日(日)まで南京(中国)で開催される「FIVB ビーチバレーボール U-21 女子世界選手権大会 2017」の本戦への出場権を獲得しました。

詳細はアジアバレーボール連盟のウェブサイトに掲載されておりますブリテン(公式帳票)の 10 ページ目をご参照ください。

<http://asianvolleyball.net/wp-content/uploads/2017/03/Bulletin-No3.pdf>(PDF)